

差別禁止に関する声明:これは、不当な扱いを受けたと思われる場合の対処法を説明しています。

連邦公民権法およびUSDAの公民権規制および政策に従い、USDA、その機関、事務所、従業員、およびUSDAプログラムに参加または管理する機関は、人種、肌の色、出身国、宗教、性別、障害、年齢、婚姻状況、家族/親の地位、公的扶助プログラムから得られる収入、政治的信条、または、USDAが実施または資金提供するプログラムまたは活動における、以前の公民権活動に対する報復または報復(すべての基盤がすべてのプログラムに適用されるわけではありません)。救済策と苦情の提出期限は、プログラムまたはインシデントによって異なります。

プログラム情報の代替通信手段(点字、大活字、オーディオテープ、アメリカ手話など)を必要とする障害者は、プログラムを管理する州または地方自治体に連絡するか、電気通信中継サービス(711(音声およびTTY))を通じてUSDAに連絡する必要があります。また、プログラム情報は英語以外の言語で提供される場合があります。

プログラム差別の苦情を申し立てるには、プログラム差別の苦情を申し立てる方法およびUSDAのオフィスでオンラインにあるUSDAプログラム差別苦情フォーム(AD-3027)に記入するか、USDAに宛てた手紙を書き、フォームで要求されたすべての情報を手紙に記入してください。苦情フォームのコピーをリクエストするには、(866)632-9992 までお電話ください。記入済みのフォームまたはレターを次の方法でUSDAに提出してください。

1. 郵便:

米国農務省公民権次官補室 1400
Independence Avenue, SW, Mail Stop
9410 Washington, D.C. 20250-9410; 又は

2. ファックス:

(202)690-7442; 又は

3. 電子メール:

program.intake@usda.gov

この機関は機会均等プロバイダーです。